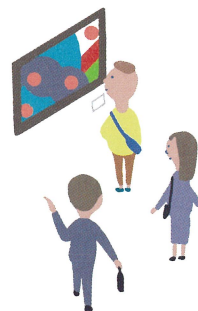


「博物館浴®」とは？

博物館見学を通して、博物館の持つ癒し効果
人々の健康増進・疾病予防に活用する活動のこと参加費
無料

博物館浴®で 癒されませんか？



実証実験団体ツアーを 募集しています！

実施時期・方法は、参加を希望する団体と
相談の上、決定します。

皆様のご参加
お待ちしております！



ロンドン大学(英国)のDaisy Fancourtらは、「芸術を鑑賞する機会が多い人は、鑑賞する機会を全く持たない人に比べ、死亡率が有意に低い」という報告(2019年)をしました。

こうした研究を踏まえ、英国のNHS＝国民保健サービスはロンドン大学などと共同し、文化芸術を活用したメンタルヘルスプログラムを地域住民へ提供しています。また、カナダ、ベルギー、スイス、台湾などの医療現場では、医療従事者(主に医師)が地域のリンクワーカーを介して、患者へ適した博物館が行う教育プログラムへの参加を薬と同じように「処方」し始めました。

ところで、日本では超高齢社会に突入し、多死社会が現実化してきています。団塊世代が75歳以上になる「2025年問題」に続き、団塊ジュニア世代が全て高齢者になる「2042年問題」が浮上し、社会保障費の増大、勤労世代の減少が大きな課題です。

そして、児童生徒の不登校が約35万人(令和5年度文部科学省調査)、若者のひきこもりが約65万人(内閣府:令和5年3月発表)に上っています。さらに深刻なことは、労働者の82.5%が「強い不安、悩み、ストレスを感じる」というデータ(令和4年度厚生労働省調査)もあります。

こうした社会課題に、文化芸術、そして博物館・美術館はどう立ち向かえるのでしょうか？

私たちは、地域の医療・福祉機関と連携した、地域住民のための「博物館浴®(博物館見学を通して、博物館の持つ癒し効果の人々の健康増進・疾病予防に活用する活動)」の研究を進めています。

博物館に行くと、「広くて落ち着く」「絵を見ると、うっとりする」などの声を聞くことがあります。しかし、これは個人の感想で、科学的な根拠はありません。

そこで、博物館の作品を鑑賞する前後に、生理測定(血圧、脈拍)、心理測定(POMS＝感情評価)を行い、リラックス効果を判定する実証実験を、2020年9月から始めました。これまでに全国90の博物館の協力を得て、1,300名のデータを集めています(2025年3月現在)。

今回は、全国4ヶ所の博物館、資料館、美術館の協力を得て、地域の皆様を対象として、脳の疲労度や自律神経のバランスなどを一度に大量に測定できる機器を用いた実証実験を行います。これにより、それぞれの地域の「健康・ウェルビーイング」の場という、博物館の新たな価値創造を考える機会になることを目指します。

主催 「健康社会」実現を目指した、国際的「博物館浴®」ネットワークによる社会課題解決事業実行委員会
(中核館:九州産業大学美術館)

協力 美濃加茂市民ミュージアム、北名古屋市民歴史民俗資料館、おぶせミュージアム・中島千波館、高鍋町美術館

実証実験ツアー実施館

実施時期・方法は、参加を希望する団体と相談の上、決定します。

岐阜県

美濃加茂市民ミュージアム

岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1

愛知県

北名古屋歴史民俗資料館

愛知県北名古屋市熊之庄御柵53

長野県

おぶせミュージアム・中島千波館

長野県上高井郡小布施町大字小布施595

宮崎県

高鍋町美術館

宮崎県児湯郡高鍋町大字南高鍋6916番地1

博物館浴®

実証実験ツアーの流れ

※実施館毎により、一部内容を変更する場合がございます。

1 受付開始



2 実験方法の説明、測定



3 「鑑賞」開始



自由に
お気に入りの
作品を探します

4 「鑑賞」終了、測定

計測は約30秒!



脳の疲労度、
自律神経の
バランスなどを
測定します

5 実証実験終了、ふりかえり



6 終了

開始から
約1時間程度で終了!



ご参加いただき
ありがとうございました!

ナビゲーター

●緒方 泉 (九州産業大学地域共創学部)

●山田 実貴人 (中部国際医療センター)

●増子 美穂 (東洋大学)

●中込 潤・吉田 公子・福岡 加容・土屋 和美
(九州産業大学美術館)

●梅村 綾子 (名古屋大学博物館)

●緒方 凰浩 (九州大学)

●留意点: 実験参加者の個人データは、研究目的以外の使用や第三者に提供することはありません。また全ての自律神経測定機器による計測は、非侵襲により、身体を傷つけることなく行う実験手法であり、痛みなどはありませんのでご安心ください。

●人権の保護及び法令等の遵守への対応

本プログラムでは、参加者の自律神経の状態に関するデータの収集は、九州産業大学「ヒトを対象とした研究に関する倫理委員会」の承認を得た上で実施します。具体的には、参加者に対してプログラムの内容について、口頭で説明し、同意をいただいた後に実施します。なお、収集したデータについては、個人情報特定されないよう匿名化した上で、専用の記録媒体に保存し、研究代表者・共同研究者・研究協力者以外が見ることができないようにします。

主催: 「健康社会」実現を目指した、国際的「博物館浴®」ネットワークによる社会課題解決事業実行委員会 (中核館: 九州産業大学美術館)
協力: 美濃加茂市民ミュージアム、北名古屋歴史民俗資料館、おぶせミュージアム・中島千波館、高鍋町美術館

研究内容・取材の問い合わせ

九州産業大学地域共創学部 Email: ogata@ip.kyusan-u.ac.jp 担当: 緒方